

過電圧継電器検査成績書

納入先

検査期日 年 月 日

工事番号

形 式	EVR-SC2	定 格 電 圧	AC 110 V cont.	定 格 周 波 数	Hz
動 作 原 理	静 止 形	整 定 範 囲	V: ~ V	動 作 表 示 器	A
準 拠 規 格	JEC-174		T: ~ s	製 造 番 号	
制 御 電 圧	DC V	付 属 品	ZG1-F2	器 具 番 号	

試験項目・試験結果

温度

℃

湿度

%

試 験 項 目	試 験 内 容	試 験 結 果
構 造 検 査	構造・外観・表示事項及び塗装	
絶 縁 抵 抗 試 験	回路一括・外箱間: 10 MΩ以上 (規格値)	
耐 電 圧 試 験	回路一括・外箱間: 2.0 kV 60 Hz 1分間	
特 性 試 験	(注) 下記項目の試験を実施する。	

1. 動 作 値 [定格周波数にて測定]

整 定	V	V	V	V
動 作 値	V	V	V	V
判 定 基 準	各整定タップ値の±5%以内			

2. 周波数特性 (V整定: 最小)

周 波 数	0.5 N	1 N	2 N	3 N
動 作 値	V	V	V	V
判 定 基 準	$\frac{1N \text{ 動作値}}{3N \text{ 動作値}} = 0.1$ 以下であること ・その他は参考			

(注) Nは定格周波数(Hz)

3. 限時要素動作時間 (V整定: 最小、入力: 0→200%) [定格周波数にて測定]

整 定	s	s	s	s	s
動 作 時 間	s	s	s	s	s
判 定 基 準	最大整定値の±5%以内				

4. 限時要素復帰時間 (V整定: 最小、入力: 定格電圧→0) [定格周波数にて測定]

整 定	s	s	s	s	s
復 帰 時 間	— ms	— ms	— ms	— ms	ms
判 定 基 準	0.3 s 以下				

承 認	作 成